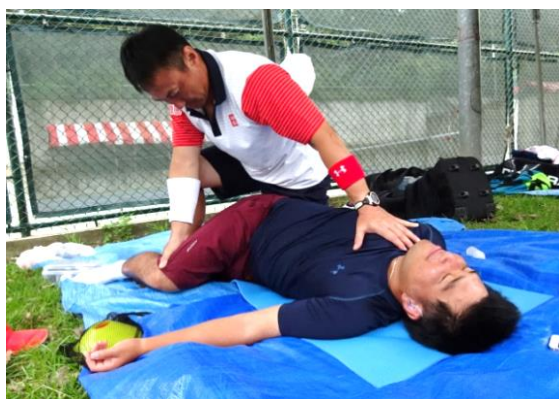


第 8 回アジア太平洋ろう者スポーツ競技会のテニス競技のトレーナーとして 佐野村学先生が帯同されました

10月1日～9日まで台湾桃園市で開催された第8回アジア太平洋ろう者スポーツ競技会に、日本ろう者テニス代表チームのアスレティックトレーナーとして佐野村学先生が帯同されました。本競技会は3年ごとに開催されていますが、今回の競技会にはアジア各国から25か国以上、1500人以上の選手が参加しました。

この競技会に帯同された佐野村学先生は、アスレティックトレーナーとして練習前後のウォーミングアップやクーリングダウン、テーピング、身体のコンディションチェックやケア、アイシング、選手が記入したコンディションチェックシートの確認などを行われました。

アジア競技会に帯同した佐野村学先生は、「台湾は日本と比べて高温かつ高湿度といった気象状況が予想され、競技会初日は最高気温約38℃、湿度約60%を示しました。連日、とても厳しい環境下での試合になりましたが、選手みなさんは大きな怪我などをすることなく全試合に頑張って出場されました。結果、メダル獲得目標数5個に対して、金メダル2個、銀メダル2個、銅メダル3個の計7個のメダルを獲得することが出来ました。これは全ての選手、スタッフのチームワークで勝ち取ったものだと思います。これからも日本ろう者テニスチームのよりよいサポートが出来るように益々精進していきたいと思います。」とコメントされました。



選手へのストレッチングやテーピングを行う佐野村学先生



(左) 総合開会式の様子 (右) テニス競技会の最後に撮った集合写真 (前列右端が佐野村学先生)

インターネットサイト「日本ろう者テニス協会」からもアジア競技会のテニス競技の結果や選手・スタッフの総括などを閲覧することができます。URL: <http://deafjapan-tennis.com/>

インターネットサイト facebook「日本ろう者テニス協会」のサイトからもアジア競技会のテニス競技の様子などについて閲覧することができます。URL: <https://www.facebook.com/jdta.tennis?ref=ts>